



# 会津果樹情報 10月号

～りんご・かきの収穫の季節となりました～



令和5年10月5日

福島県会津農林事務所 農業振興普及部

J A会津よつば あいづ西部営農経済センター

## 1 気象概況

会津若松市の令和5年9月の平均気温は24.7℃（平年比+3.9℃）で、降水量は97mm（平年比-34mm）と、平年よりも高温・少雨傾向で推移しました。

東北地方の1か月予報（9/30～10/29）によると、暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高く、日照時間は平年並みとなる見込みです。また、気圧の谷の影響で降水量は平年並み～やや多くなるでしょう。

## 2 生育概況（10/2現在、会津若松市）

表1 各樹種の果実肥大状況（10月2日調査、暦日比較、平年は1986～2022年の平均）

樹種	りんご		かき	
品種	ふじ		会津身不知	
調査地点	会津若松市北会津町		会津若松市門田町	
分類	縦径	横径	縦径	横径
果実径(mm)	75	85	56	79
平年比(%)	99	104	101	105

### (1) りんご

#### ア 果実品質

果実肥大を暦日で比較すると、平年並み～平年よりやや大きい状況です(表1)。満開後日数による比較だと平年より小さくなっています。

また、高温乾燥により、早生品種を中心に日焼け果や着色不良果が発生しています。なお、4月の凍霜害の影響により、中心果の結実率が12%と低く、変形果やサビ果も多く見られています。



図1 褐斑病

#### イ 褐斑病（図1）

普及部管内の10ほ場のうち4ほ場で少～中程度発生しています。昨年多発した園で発生がみられ、一部の園では落葉が見られています。

#### ウ 黒星病（図2）

普及部管内の10ほ場のうち北会津町の2ほ場で少程度発生しており果実での感染も見られています。



図2 黒星病

### (2) かき

#### ア 果実品質

・果実肥大を、暦日で比較すると平年よりやや大きい状況です(表1)。満開後日

数による比較だと平年並みとなっています。

・7月中旬以降の高温・少雨により日焼け果が3～5%/樹程度見られています。

### (3) ぶどう

#### ア 収穫状況

「シャインマスカット（露地）」が収穫期を迎えています。収穫始めは9月18日で昨年より8日早く、収穫盛りは9月27日で昨年より3日早くなりました。

#### イ 果実品質

7月中旬以降、降水量が平年と比べて少なかったため、糖度は平年よりやや高くなりました。

## 3 今後の栽培管理

### (1) りんご

#### ア 晩生品種（ふじ）の着色管理

- ・果面の30%程度が着色したら、果実付近の葉を2～3枚摘み取りましょう。
- ・地面に反射シートを敷くことで着色むらが無くなります。

#### イ 中生品種の収穫

- ・同じ樹の中で他の果実と比べて明らかに着色が早い果実は芯腐れ果の可能性が大きいことから、見つけ次第もぎ取りましょう。
- ・シナノスイートの場合、糖度14%以上が収穫時の標準指標となっています。

### (2) かき

#### ア 着色管理

収穫前30日を目安に樹冠下に反射シートを設置し、着色向上を図りましょう。

※収穫前30日より早く設置すると、果てい部の裂果が多くなります。

#### イ 収穫

大玉果を生産する場合、十分着色させてから収穫しましょう。着色期にも果実は肥大し続けます。

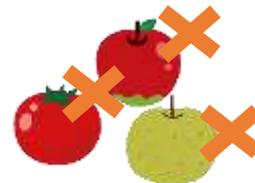
### (3) ぶどう

#### ア 収穫

- ・果実温度が低い朝の時間帯に収穫しましょう。
- ・晴れが2～3日続いた日に収穫しましょう。降雨直後は糖度が1～2° Brix 下がることがあり、また土壌水分が高まって裂果することがあります。

#### イ 貯蔵

- ・湿度80～90%、0℃付近（果実が凍結しない程度の低温）で貯蔵しましょう。
- ・追熟が進むため、エチレンの発生量が多いリンゴや梨、トマトと一緒に貯蔵しないようにしましょう。



#### ウ 基肥（10月下旬から12月頃）

- ・緩効性の有機質肥料等を使用し、施肥量は窒素成分で2kg/10aを基準とします。
- ・早生品種の場合は9月頃に窒素成分で4kg/10aを施用しましょう。

(4) なし 

ア 収穫後の秋期防除（オーソサイド水和剤 80 600 倍）

翌年の黒星病の発生を防ぐため、りん片生組織の露出が多くなる9月下旬～11月上旬頃に、落葉率 80%を最終散布の目安として、2週間間隔で3回防除を実施しましょう。

～病害虫防除のポイント～

りんご黒星病・褐斑病、かき落葉病、なし黒星病は罹病落葉で越冬します。  
翌年に病原菌を持ち越さないために、落葉処理を実施しましょう！

※今、収穫で忙しい場合は、雪が溶けた後、4月中旬までに実施しましょう！

○ステップ1

主幹と支柱周りの落葉を熊手やブロワで一か所に集めます。



写真 熊手・ブロワによる落葉の収集

○ステップ2

○黒星病の場合○

集めた落葉は、刈高 3～5cm に設定した乗用モアで500円玉より小さくなるまで粉砕します。



写真 理想の粉砕程度

○褐斑病、斑点落葉病、落葉病の場合○

残存落葉量が5%以下となるようロータリで土中に埋めるか、園外に持ち出すなど適正に処理します。



写真 落葉収集機  
(オーレック社製)

○会津若松市でクマの目撃が相次いでいます。

園地に向かう際は複数人で、音の鳴る物（ラジオ、クマ鈴）を身に付けましょう！

○収穫残渣は、クマが電気柵内に入ろうとするきっかけになります！

園地に放置せず、適正に処理（一か所に集めて埋める、柵で囲う等）しましょう！

○電気柵設置後もこまめに見回り、電圧が低下していないかチェックしましょう！

りんごが美味しい季節になりました

